

平成28年度
島根県教育センター教育研究発表会

講演

「学校はどう変わるのか～学習指導要領の方向性」

講師 荒瀬克己先生 **参加申込不要**

大谷大学文学部教授 元京都市立堀川高等学校校長

中央教育審議会初等中等教育分科会委員

とき 平成28年5月21日（土）
14時30分～16時10分

ところ 島根県教育センター 2階 講堂
(島根県松江市内中原町255-1)

講演の概要

幼児教育から初等中等教育まで、そして高等教育までを、どのようにつなぐか。一人の子どもが自立する若者として成長していく過程で、どのような学びの場が求められるか。それらについて、次期学習指導要領の柱とされている「アクティブ・ラーニング」と「カリキュラム・マネジメント」を軸に、一緒に考えたいと思います。

荒瀬克己（あらせ かつみ）先生のプロフィール

1953年京都府生まれ。大谷大学文学部教授。京都市立堀川高等学校校長、京都市教育委員会教育企画監を経て2014年から現職。2005年以降、中央教育審議会初等中等教育分科会、教育課程部会、キャリア教育・職業教育特別部会、高等学校教育部会、高大接続特別部会、高大接続システム改革会議、教職大学院特別審査会、教員の資質能力向上に関する協力者会議、文部科学省言語力育成協力者会議等の委員、高等学校学習指導要領「総合的な学習の時間編」作成協力者や、全国都市立高等学校長会長、独立行政法人国立高等専門学校機構監事等を歴任。2007年、NHK番組「プロフェッショナル仕事の流儀」で「『背伸びが人を育てる』校長・荒瀬克己」として放送された。著書に『奇跡と呼ばれた学校』（朝日新書2007年1月）、『子どもが自立する学校』（共著、青灯社2011年1月）等。「月刊高校教育」（学事出版）に『荒瀬克己のおとなの探究基礎』を連載中。

問い合わせ先

島根県教育センター

研究・情報スタッフ 本間 達也

松江市内中原町255-1

TEL 0852-22-5872